

# 広報 なかふと

毎月10日発行

7/10 1988

《No.384》

## うまく焼きあがるかな ——陶芸教室——



**おもな内容**

- 2ページ 村のイメージマーク決定
- 3ページ 泉知事来村
- 4ページ 河川が危ない
- 6～7ページ みんなのひろば
- 8～9ページ お知らせ
- 10ページ 行事予定表 お忘れなく

**私たちの村の**

□人口 男 3,395 (-2)  
女 3,387 (-4)  
計 6,783 (-6)

□世帯数 1,630 (±0)

( ) 内は前月比

### 行事予定表

7月11日～8月10日	移動図書館 (芋川、倉俣 12:00～13:05)
11(月)	
12(火)	おきらい英語教室 (総合センター 19:30～21:30) 運転者講習会 (倉俣地区、倉俣生活改善センター 19:30～21:30) 精神衛生相談 (老人福祉センター 13:30～16:00)
13(水)	運転者講習会 (貝野地区、貝野多目的集会所 19:30～21:30)
15(金)	陶芸教室 (田沢地区体育館 19:30～21:30) 心配ごと相談日 (老人福祉センター 13:00～16:00 相談員 江口行男)
17(日)	七ツ釜まつり (P.8参照) 村史特別企画「普光寺街道を歩こう」芋沢→平溝 休日救急医 (大坪医院☎57-6100)
18(月)	運転者講習会 (清津峡地区、高道山小学校体育館 19:30～21:30)
19(火)	妊婦検診、母親学級 (右参照) 木版画教室 (総合センター 19:30～21:30)
20(水)	社会教育短期大学 (総合センター 19:30～21:30) 農家相談日 (役場農委委員会 8:30～17:00)
21(木)	高齢者講座 (午前 老人福祉センター 午後 総合センター 10:30～) 運転者講習会 (田沢南、北地区、総合センター 19:30～21:30)
22(金)	献血 (右参照) 移動図書館 (重地、下山、田代 12:00～13:35) 心配ごと相談日 (老人福祉センター 13:00～16:00 相談員 藤田義一)
24(日)	第12回村民体育大会 (P.8参照) 休日救急医 (中条病院☎57-3018)
25(月)	移動図書館 (芋川、倉俣 12:00～13:05)
26(火)	おきらい英語教室 (総合センター 19:30～21:30)
29(金)	心配ごと・行政相談日 (老人福祉センター 13:00～16:00 相談員 根津 敬、山田正平)
31(日)	中里村消防団ポンプ操法競技会 (総合センター前 8:30～) 休日救急医 (富田医院☎52-3269)
8/1(月)	交通事故移動相談所 (十日町市役所 10:00～15:00)
2(火)	
5(金)	陶芸教室 (田沢地区体育館 19:30～21:30) 心配ごと相談日 (老人福祉センター 13:00～16:00 相談員 藤田義一)
7(日)	休日救急医 (上村病院☎63-2111)

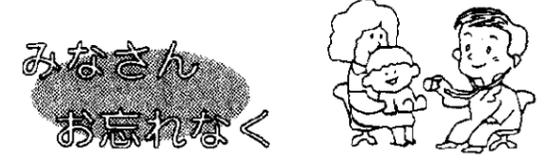
※変更する場合があります。御用の際は担当課で確認を。



戦後の農地改革の一環として、わたしは昭和二十五年に田沢村農地委員となり、全県に先がけて農地交換分合事業を進めました。当時としては、画期的な事業であり完成後、金沢(北陸)農地事務所と県の係官数人が、九伊旅館に泊り込みで実態調査を行いました。北陸全区の模範例として、その結果が発表され視察に多くの人が来て困ったこともありましたが、この写真は、荒屋地区の交換分合が完成した時のもので前列右から三人目がわたしです。

荒屋 小林豊政さん

### 心のこもったお出掛け



- 妊婦検診 7月19日/13:30～14:00/上村病院
- 母親学級 7月19日/12:45～13:00/上村病院/家族計画
- 献血 7月22日/10:00～15:00/保健センター前
- 子宮ガン検診 7月11、12、14、15、18、21、22、25、28、29日

みんなで受けよう村民健康検診	
場所 田沢地区体育館	
8月2日/9:00～10:30/如来寺、角間、窪沢、十倉、倉下、小出	13:00～14:30/芋沢、高道山、朴木沢、市之越、朴木沢新田、たか羽、白羽毛、程島
8月3日/9:00～10:30/小原、東田沢、豊里、新屋敷、本屋敷、堀之内	13:00～14:30/上山、宮中、干溝、通り山
8月4日/9:00～10:30/田中、田代、下山、重地	13:00～14:30/桔梗原、芋川、芋川新田、倉俣、清田山
8月5日/9:00～10:30/新里、原町、田沢、山崎	13:00～14:30/桂、荒屋、西方、西田尻、東田尻

**編集後記**

■より多くの人から、中里村を知ってもらおうと村のイメージマークを作りました。春夏秋冬と村の自然そのままを表現したマークです。特に今回は、このマークをカラー刷りで紹介しました。

■人間にとって一番大切なものは命です。全国で交通事故を起し、悔いの日々を過している加害者や一家の大黒柱を失い途方に暮れている家族が沢山います。ハンドルを握ったらスピードを控えめにし、一時停止を守り安全運転に心がけましょう。

**今月の表紙**

月二回、田沢地区体育館で陶芸家の高野秋規さんを講師に開いている陶芸教室の様子です。受講生のみなさんは、自分の作品をつくろうと励んでいました。





タフな独り  
中魚沼チーム

# ハンディ 乗り越え大熱戦

## 二市三郡身障者体育大会

ひろげよう人の和、愛の和、ビーチの和を合言葉に第二十六回新潟県身障者体育大会第七地区大会が、去る六月十二日当村を会場に行われました。

この大会は、身体障害者がスポーツを通じて、お互いの交流と体力の増強や機能回復を図り、自立更正と明るい社会形成に寄与することを目的に毎年行われているものですが、当村で開催されるのは今年が初めてです。

天候に恵まれ会場の中里中学校グラウンドには、小千谷市、十日町市、北魚沼郡、南魚沼郡、中魚沼郡の十六市町村から、この大会最高

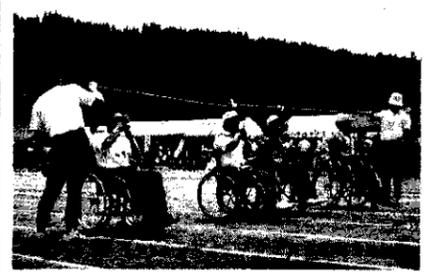
の選手や役員、ボランティアの人たち一、〇三〇人が集まりました。

当村からは、総勢二〇〇人が参加しました。

開会式で選手代表の山本晴彦さん(上山)が「スポーツを通じ明るい生活形成に努力します」と力強く選手宣誓したあと、早速競技に入りました。

スパーンレース、タバコ吸い競争や綱引きなどの種目に選手たちは、ハンディを乗り越え熱戦を繰り広げました。

なかでも、各チームとも残る力をふるに出きった最後の種目の綱引きは、応援する人たちも手に汗を握



ハンディを乗り越え健闘する選手

仲間にも励まされた一日  
上原 国司さん (上山)

中里村長の大会会長あいさつで開会された体育大会は誠に盛会でした。各地区から出場した一人一人が皆友達のように言葉を交わし、ピンつり競走では一人だけ残っても一生懸命ピンをつり上げ、走り行く重度身障者の姿には涙をさそわれ拍手が沸き上がりました。

郡市対抗競技のチームワークの良さ等、大きなハンディにもめげず力強く熱心に取組む人達に、わたしもハンディを持つ一人として大いに励まされました。大会を支えて頂いた関係者の皆様ありがとうございました。

ボランティアの一員で参加  
鈴木 ヨミイさん (重地)

わたしは、ボランティアとして身体障害者の体育大会に参加しました。初めての体験で、車椅子の人、話せない人、目の不自由な人たちに対してどのようにしたらいいのかわからず不安でした。

晴天の下、会場に集まった選手、応援団のみなさんの明るさと、どの競技にも積極的に参加する姿に驚かされました。特に車椅子でのピンつり妙技には魅了され、綱引きでは手に汗して声援しました。

人の和、愛の和が一際鮮やかに映り、有意義な一日でした。



見事、応援賞も獲得



### イメージマークで村をPR

「中里」というとスキー場のある湯沢町の中里と間違われることがあります。中里村は大きな特徴もないので、全国的にはあまり知られていません。

豪雪地・へき地・過疎の村ということで暗いイメージが強く「それはどうにもならない。」とあきらめてしまっているのではなく、「中里村ここにあり」と情報化社会にアピールしようとして「中里村のイメージマーク」を作りました。

このイメージマークは、中里村民憲章「自然を愛し美しい村をつくりまします。」を基本理念とし、東京のデザイナーに委託して作ったものです。

基本図形は、清津峡の柱状節理の岩と魚沼丘陵の河岸段丘を表し、四本の斜線が段丘の里の豊富な雪と水と緑、そして豊かな実りに象徴される四季を表現しています。

冬輝く一面の銀世界  
心ときめき色  
秋確かな実り、喜びの世界  
心ゆたか色  
夏限りない源、清流の世界  
心さわやか色  
春若さあふれる新緑の世界  
心はずみ色  
基調カラーの深緑色は、自然との調和大いなる躍進。

「中里」の文字は、雪の柔らかさと親しみ深い郷土愛を強調しています。

「ヴィーリゾート」にはビレッジ村、バレイ谷、パケーション、休暇、そしてピクニック、勝利、の頭文字「V」を「V」と読み、リゾート地域の整備を村の重要施策として進めていくうえで大切にしたい要素と願いが込められています。

このマークは村の観光看板、ポスター、特産品ラベル、役場の封筒、名刺などに使用されます。

正式のマークは左上のカラー印刷したものになりますが、略式に使うときは右のモノクロのものになります。

なお、マークを印刷した名刺の台紙を希望者に原価でお分けする予定になっています。

### 県知事リゾート視察で10年ぶりに来村

六月二十一日、君県知事が、昭和五十三年のへき地訪問以来、十年ぶりに当村を訪れました。

今回は、県のリゾート地域に指定された中の十日町市、中魚沼郡、南魚沼郡の重点整備地域の一部を視察し、国の承認を目前にして関係市町村長と懇談することが目的でした。

知事は、一日の日程で川西町↓十日町↓中里村↓津南町↓南魚沼郡を駆け足で回りました。



役場前であいさつする君知事

当村では、上村村長をはじめ関係者が東田沢で出迎を致しました。

え、今冬一部オープンされる市之越のスキー場と秋に開通が予定されている広域農道倉俣大橋の建設状況を視察しました。

合併後、事務所は十日町市に置く予定になっていますが、農家のみなさんに不便や不利益にならないような体制が組まれます。

また、合併することにより次の点がよくなります。

①組織的に積極的な普及活動ができ、事業の円滑な推進  
②財政事情がよくなり経営が安定  
③区域の拡大により、危険が分散され掛金率の低下などで農家負担の軽減が期待

### 農業共済 64年4月に合併

村では農業共済事業を、より一層充実させようと広域合併へ向け準備を進めています。

農業共済制度は、昭和二十二年に発足して以来、数多くの災害に対処し農業経営の安定に大きな役割を果たしてきました。

しかし、近年では農業形態の変化による共済事業の多様化、また共済資源の減少、国の補助金の減額など、この制度を取り巻く諸情勢の動きが、共済事業運営の

基盤を強めなければならぬ要因となってきました。

そこで、これらの変化に対応しようとして、共済事業の広域化が各地区で進められています。既に、北魚沼、南魚沼では広域化され、中魚沼においても、十日町市と津南町は昭和六十二年四月に合併し、中魚沼農業共済組合としてスタートしています。この組合に中里村と川西町でも昭和六十四年四月に吸収合併しようと事務

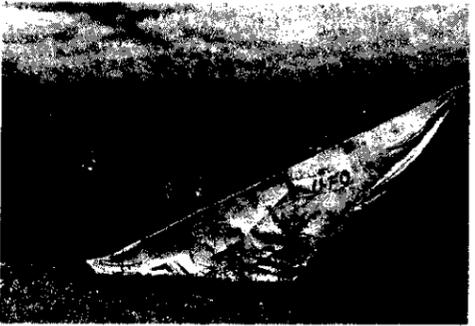
ときめきを食う会

# UFOとの遭遇

## 150人南平で楽しむ

田代から十三キロ離れた標高一、二〇〇の南平で、UFO再来を願う壮大なイベント「ときめきを食う会」が行われました。

村内をはじめ、塩田新座市や十三町市、津南町などから家族連れの人たち一五〇人が参加し、幻想的なUFOコンプレックスなどを行いました。



伝説の船石を型どったジャンボステージ

りてきたという市で越に伝わる船石伝説を基に企画されたもので、そのほん天さまは、「実は宇宙人UFOに乗ってやってきたのではないか」という発想で、再びUFOを呼ぶというのがねらいです。

会場では、船石を型どった高さ十、幅二十ほどのステージの上で未知の（？）先案内人のUR東日本（？）のミズ日本五人が、UFO異変接近を告げてセシモノーが開始。その日のTシャツを着けた参加者たちは、直ちに発煙筒に着火し、全員で滑走路を型どったY字型の人文字を作り、UFOの着陸地点を知らせました。

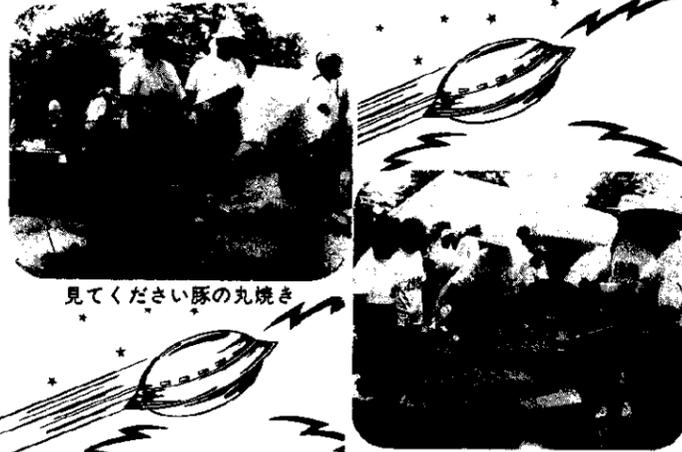
（？）か、UFOは現れませんでした。この作戦は一九九九年まで続けられます。

続いて、ジャンボ鍋や豚の丸焼き、山菜料理などを囲んでUFO宴が行われました。この後、UFOコンプレックスが行われ、参加者全員の名前とメッセージを付けた風船を空に飛ばし宇宙に呼びかけました。

UFOは姿を見せませんでした。参加者たちは素直に自然の中でときめきの一日を楽しみました。



発煙筒でUFOの着陸地点を知らせる参加者たち



見てください豚の丸焼き

特製のジャンボUFO鍋

# を 都市社会教育大会



熱心に討論する5人のパネラー

「意欲的な生涯学習を推進するために」を主題とした第三十四回都市社会教育大会が、六月二十六日総合センターで開かれ、関係者二二〇人が参加しました。

午前中は「仲間づくりと地域の活性化」のためにはどうしたらよいかをテーマにしたパネル討議を、午後からは県公民館連合会事務局長の上村捨二郎氏が「地域の活性化とグループ活動」と題して記念講演をされました。

パネル討議には、林中里中学校長を司会に、村代表の五人のパネラーがそれぞれの角度から地域の活性化への手法を討論しました。

その中で、青年団リーダーの樋口秀夫さんは、この地域は雪や嫁不足など暗い話題ばかりで、もっと明るい話題ばかりで、もっと明るく面白いイベントなどの開催に努力するのが若者に果せられた課題である」と発表しました。

# 貝野地区に防犯組合結成

この程、貝野地区に倉俣へつり防犯連絡会に次ぐ村内二番目の防犯組合が誕生しました。

貝野地区は、町村合併により駐在所が廃止され今日に至っていますが、これを理由に、自主的に防犯や災害事故を未然に防止し、地域

区内の治安を今まで以上に確立しよう、金世帯を組合員とした貝野地区防犯組合（組合長柳英作）を結成したものです。

今年、防犯だよりの発行や防犯フィルムの上映、児童生徒による標語募集などが計画されています。

# 河川が危ない!

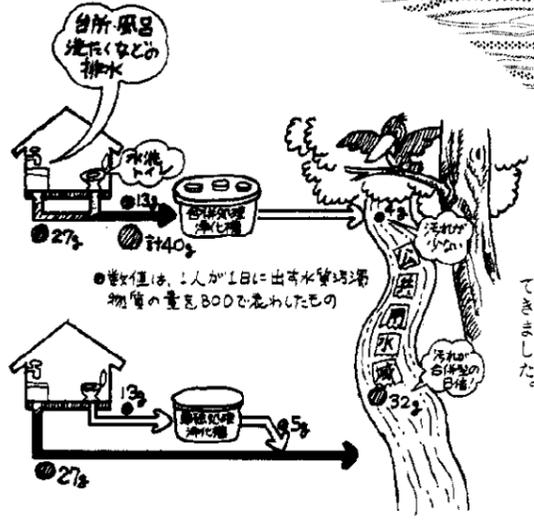
## 浄化槽設置に理解を

四季折々の美しさを持つ中里村も、年々河川の汚染が進み大きな問題となっています。

従来、し尿だけを処理していた単独浄化槽は、企業排水と共に河川の水質を汚濁し、生活環境を破壊する主な原因と長い間言われてきました。

その反面一般家庭から排出される生活雑排水（台所風呂、洗濯、洗面等）は、それほど問題視されませんでした。

しかしながら、近年になって生活様式が変わり、公共水域の汚濁は、生活雑排水が未処理で放流されていることが大きな原因になってきました。



表にあるように生活雑排水は、一般家庭の生活で使われて排水される汚水で、その中に含まれる汚濁物質の量(BOD量)は、一人一日約四十グラムとされています。

内訳は、水洗トイレが十三グラム、生活雑排水が二十七グラムです。生活雑排水の中でも台所排水は十八グラムもあり、便所排水より汚れる量が多いのは驚かされます。

最近、文化的な生活を確保するため便所を水洗化する家庭が増えてきています。村内では、単独処理が一四七基、合併処理六基（公共施設）の一五三基が設置されています。

しかし、浄化槽を設置する際、放流水域の下流三戸の同意を必要とするために地域によっては色々な問題が生じています。

この同意は、かつて性能の悪い単独浄化槽が存在し、苦情の絶えなかった時期に発したもので、今日では不合理となっています。

図のように、単独浄化槽のBOD除去率は六十五パーセント以上で十三

浄化槽の設置 年々増加傾向

浄化槽には、単独処理浄化槽と合併処理浄化槽がある

生活排水(住宅汚水)の標準的な水量と水質 (1人1日当たり)

排出源	汚水量 (リットル)	BOD (mg)	
		単独処理	合併処理
便所	50	13	260
台所	30	18	600
洗濯	40		
風呂	50	9	75
洗面	20		
掃除	10		
計	200	40	200

# 中里中大健闘 都市陸上大会



ゴール目指し全力で走る選手

六月十六日、第三十八回十日町市・中魚沼郡中学校陸上競技選手権大会が、十日町市宮陸上競技場で行われました。

中里中学校は、大健闘し六位までの入賞を十八個獲得しました。なお、五位までの入賞者は中越大会に出場されます。

★成績 (男子) (順位)

八〇〇m ② 齋藤 直  
一五〇〇m ① 齋藤 直  
三〇〇〇m ① 山田 隆  
② 富井 貴浩

一〇〇mH ④ 富井 芳仁  
走高跳 ③ 服部 友也  
走幅跳 ④ 齋藤 浩俊  
三段跳 ① 齋藤 浩俊  
八〇〇mR ⑥ 井ノ川勝弘  
齋藤 紀彦  
齋藤 浩俊  
吉楽 紀之

J一五〇〇m ③ 富井 徹  
八〇〇m ① 樋口あけみ  
④ 竹藤さゆり  
④ 樋口あけみ  
一五〇〇m ① 樋口あけみ  
④ 竹藤さゆり  
砲丸投 ④ 広田 順子  
走高跳 ④ 南雲めぐみ  
◎ 都市球技大会  
三位 女子バスケットボール

# みんなのひろば

## 児童画廊



39

土倉分校 5年生  
小林 美佐子さん

「春の農家」を絵にしました。かやぶきのかやの感じを出すのと、家とバックのさかい目をまつきりささるところがむずかしかったです。

## わが家の主役

樋口 弘美ちゃん (2歳) 39  
母・雪枝夫妻の2女・林木沢

弘美ね、ボールで遊ぶのが大好きよ。すごく元気がいいから男の子に見られちゃうこともあるんだ。それに人なつこいから誰とでも遊んじゃうよ。お母さんは健康でいい子になってほしいんだって。



## 倉俣ジュニアファイターズ優勝

### 少年野球大会

去る六月十一日、第十二回少年親善野球大会中里村予選兼中里村野球協会長杯争奪戦が田沢小学校グラウンドを会場に行われました。大会には、倉俣ジュニアファイターズ、貝野イーグルズに今年結



郡大会で優勝した倉俣ジュニアファイターズ

成された田沢ジャニーズが加わり晴天の下、各チームは熱戦を繰り広げました。青、黄、白とそれぞれのユニフォームを着こなした選手は、日ごろの練習の成果を発揮し好プレーが続出しました。

結果は、倉俣ジュニアファイターズが優勝し中魚沼郡予選大会へ進みました。また、同大会は六月十八日に川西町会場で行われ、九



## 満1t達成で表彰



昭和六十二年度新潟県高効率養蚕推進コンクールで、このほど市之越の富井正治さんは規模拡大記録を達成し表彰されました。富井さんは、桑園現地飼育により徹底した省力化を図りながら、上繭収量を一昨年の八五三kgから昨年は一、〇〇三kgにのびし、目標の一t達成に成功し受賞されたものです。現在、村内の養蚕農家は十一戸です。

## 砂防施設の大切さ勉強



砂防ダムの説明を聞く児童たち

土砂災害防止運動期間中の六月二十四日、田沢小学校五年生を対象に砂防施設見学会が行われました。これは、子どもたちに災害の恐ろしさや砂防施設の大切さを知ってもらおうと、建設省湯沢砂防事務所が開いたものです。学校で砂防のフィルムを見たあと、下山にある村内一の砂防ダムを見学し、認識をあらたにしました。

## 貝野吟詠会

### 20周年を祝う



吟じながら花を生ける吟詠会のみなさん

「生きがい」「はりあい」を求めて昭和四十三年六月に社会教育グループサークルとして誕生した貝野吟詠会(会長南雲昭治)では、今年二十年を迎え、六月二十六日貝野小学校体育館で記念大会を行

## 三つ子のキュウリ発見



桔梗原の阿部ナカさんは、自宅の畑でめずらしい三つ子のキュウリがなっているのを見つけた。近所の話題になってい

いました。会場には、近隣市町村などから一〇〇人ほどが祝いに駆け付け一人一人が体育館に響き渡る大きな声で朗詠しました。この会は、当時公民館貝野分館長の故井ノ川玉治さんが中心となり、詩吟を通じて地域のために何か役立つことをしようと結成されました。現在会員は十三人で、これまでに消え去ろうとしていた郷土の盆踊り唄の集録などをやってきました。

## サークル紹介

### 吟会

(田沢教室)



中里支部長  
太嶋平八さん  
(白羽毛)

詩吟神風流は小千谷市出身の岩淵神風先生のご努力により創始され、その清朗にして豪快、しかも情感のある吟詠は聴者の琴線を揺がします。全国数100の支部と5,000人余りの門弟を擁し、その強大な組織の下に会員304名をもつ私たち吟会があります。中里支部の会員は現在、田沢、倉俣教室を合わせて15名です。渡辺神吟先生の指導の下、約20年の歳月が過ぎました。

練習は毎週水曜日の夜8時から総合センターで行っています。その他に恵福園、妻有荘などへ慰問に行っています。また昨年の吟会全体のコンクールでは優勝をしました。

日本古来の芸能「詩吟」を通じ、健康作りに、文化の維持高揚にと頑張っています。連絡先 太嶋平八(63-2302)



♡♡ 服部 喜章 友子 さん (如来寺) 39

きっかけは……♡知人の紹介です。♡津南町の喫茶店で会ったのが最初です。  
第一印象は……♡顔がめごとくで、丈夫そうだなあと思いました。♡誠実そうな感じがしました。  
エピソードは……♡新婚旅行のとき、彼が飛行機の中から外の写真を撮ろうとしたけどフィルムがなくて撮れなかったことかな。  
子育てのモットー……♡人に迷惑をかけず約束を守る子になってほしいです。♡元気でたくましく育ってほしいですね。  
お互いへの要望は……♡もう少しやさしくしてほしいです。♡商売から時間が不規則になりがちなので体に気をつけてほしいですね。  
村への要望は……♡若い人が定住できるように企業誘致を進めてほしい。また、子どもが誇れるような村にしたいですね。



浜野彰子さん (田沢・22歳)

### 青春のうた

十日町市の四日町保育園で保母をしています。一番手のかかる3歳児を担当していますが、とてもやりがいがあります。趣味は去年から始めたテニスです。下条のJOYテニスクラブへ週1回練習に行っています。今一番楽しいのは旅行をすることで、今年は四国へ行こうと考えています。性格は一言でいうと楽天的です。理想の男性は一般的な人でいいですが、何か一つ夢中になっているものを持っている人です。

### 自衛官募集中

～2等陸・海・空士～

- 受付期間 年間を通じて行っています。
- 応募資格 18歳以上25歳未満の男子
- 試験期日及び場所 受付時にお知らせします。
- 給与 初任給月額112,400円、ボーナスは年間3回合計4.9ヵ月分支給されます。衣食住は無料支給または貸与されます。詳しくは役場総務課まで。

### 初心者のワープロ講座のご案内

津南高校では、初めてワープロやパソコンを使用する人を対象とした講座の受講生を募集しています。

- 日時 9月3日(土)～10月27日(木) 火・木曜日の週2回 午後7時～9時
- 定員 40名(18歳未満の人と学生はご遠慮願います)
- 費用 テキスト、教材費等 2,000円
- 申込方法 ハカキに氏名、年齢、性別、住所、職業、電話番号を記入し、〒949-82津南町下船渡、新潟県立津南高等学校、初級ワープロ講座係へ申し込みください。(メ切は8月5日です)

### 奉仕の心 7/1～7/31

#### 愛の血液助け合い運動

毎年当村では350人を超す人たちが献血にご協力をいただき感謝しています。

7月1日から1か月間愛の血液助け合い運動が実施されています。例年夏になると海や山での事故も多くなり血液不足が生じています。

献血は、年齢が16歳から64歳までの人で体重が男子45kg、女子40kg以上ある健康な人であればだれでもできます。7月20日に保健センターにゆうあい号がきますので、ぜひご協力ください。

### 花火は夏の風物詩

#### 正しく扱い楽しく遊ぼう

庭先などで楽しむ花火は、夏の夜の風物詩です。グリーン、ブルー、ピンクなど、さまざまな種類の花火があります。しかし、こうした「おもちゃ花火」も原料は火薬。正しい取り扱いをしないと火災、やけどなどの事故につ

ながります。十分注意して楽しみましょう。

### 世帯更正資金の貸付制度をご利用下さい

この貸付制度は国、県の補助金と償還によって運用され県社会福祉協議会が貸付主体となり市町村の社会福祉協議会が貸付業務の窓口となっています。

- 貸付世帯
    - ①資金の融通を他から受けることが困難でこの資金の貸付と合せて、民生委員の必要な指導を受け独立自活できると認められる低所得世帯
    - ②身体障害者手帳をもっている世帯
  - 資金の種類
    - ①更生資金
    - ②住宅資金
    - ③身体障害者更生資金
    - ④学修資金
    - ⑤生活資金
    - ⑥療養資金
    - ⑦災害援護資金
    - ⑧福祉資金
- 資金の申込みについて詳しいことを知りたい方は、地区担当の民生委員さんか、社会福祉協議会事務局へお問い合わせ下さい。 ☎63-2520

### 危険物取扱者 保安講習会のご案内

- 対象者 危険物取扱者免状所有者で、現に危険物の取扱作業に従事している人、又は免状所有者で希望する人。
  - 期日 8月29日(月) 午後1時から
  - 会場 十日町市 クロステン
  - 申込期間 7月13日(水)～7月20日(水)
- 詳しくは、十日町地域消防本部予防課へお問合せ下さい。 ☎57-1555

### 古い写真を探しています ご協力ください

村史編さん室では、村史通史編上巻の編集にあたり、明治の頃の清津橋と飯山鉄道の開通式(越後田沢駅付近)の写真を探しています。

お持ちの方の連絡をお待ちしています。 ☎63-2080

### 今月の納税と振替日

- |               | (振替日) |
|---------------|-------|
| ■固定資産税 (2期分)  | 8月1日  |
| ■国民健康保険税(7月分) | 8月1日  |
| ■国民年金保険料(7月分) | 7月25日 |
| ■保育料 (7月分)    | 7月25日 |
| ■水道料 (2期分)    | 7月25日 |

### 「第43回 県展・堀之内特別展」開催のお知らせ

- 日時 7月24日(日)～7月31日(日) 午前9時～午後6時
- 会場 堀之内町公民館
- 入場料 一般 350円 学生 200円 中・小生 100円
- 前売券 一般のみ 300円(村公民館で取り扱っています)

### 信濃川の増水にご注意

JR信濃川発電所では、河川の水難事故防止のため、宮中取水ダムから小千谷発電所までの信濃川沿岸にダム放流警報用サイレン、スピーカーを設置してあります。ダムから放流するときは警報いたしますので、早めに安全な場所へ退避してください。尚、サイレン、スピーカーに気づかなくても増水してきたら急いで退避してください。次のようなときは増水が早いので十分注意してください。

- 台風などによる集中豪雨で河川が増水し、ダムから放流するとき。
- 発電所の設備が故障し、調整池(浅河原、山本)の余水路から放流するとき。子どもたちだけの川遊びなどを見かけたら一声注意して、子どもを水の事故から守りましょう。

### 停電のお知らせ

- 日時 7月29日(金) 午前9時30分～12時
- 場所 新里、原町の全部

### 善意をありがとう

- 古切手寄付 中里村農協 上山 吉楽ノブ子さん
- 香典返し 十日町市稲葉 丸山秀二さん 500,000円 荒屋 高橋 敏さん 500,000円 この志は、村の社会福祉協議会福祉基金に積立て、末永く村民の福祉増進に役立てることにしました。

### ○日時 7月17日(日)

午前10時～午後4時

○場所 田代七ツ釜

○内容

1. 「水とり」の行事の演出
2. 神楽の上演
3. 獅子舞による無病息災踊り
4. 金魚すくい、どじょうすくい
5. 「七ツ釜深山酒」に舌鼓
6. 山菜汁サービス
7. 七ツ釜腕相撲大会
8. 特産品販売

### ○日時 7月24日(日)

午前9時～午後3時30分

○場所 中里中学校グラウンド

村内を6チームに分けての対抗戦で種目はレクリエーション的要素の多いものがたくさんあり、子どもからお年寄りまでだれでも参加できます。また、各チームの工夫を凝らした応援も見ものです。

## 人生往来

### おたんじょうおめでとう



貴 英 (富井 英丸) 市之越 梨沙 (桑原 剛) 田代

### すえながくおしあわせに



{ 高野 勝 上山 富井 直美 市之越

### おくやみもうしあげます



樋口 ヨネ (79) 小原 小山 秋作 (77) 小原 保坂 正雄 (75) 芋沢

## 交通事故の情報

### 「気をつけて」朝の一言忘れずに

- 飲酒運転検挙者数 6人
- 無免許運転違反 0人
- 事故発生件数 3件
- 死亡事故ゼロ 203日

#### (6月末累計)

7月21日から8月20日までの1か月間は、夏の交通事故防止運動期間です。

これから、夏休みの時期を迎え海や山にと楽しい計画をしていることと思いますが、毎年この時期になりますと帰省や家族旅行などでの悲惨な交通事故のニュースが流れます。

出掛ける際は、余裕のある計画を立て、決して無理な運転をしないように注意しましょう。

### 精神衛生相談

- 悩み事など、この機会に相談を。
- 日時 7月12日(火) 午後1時30分～3時
- 場所 老人福祉センター 相談希望の方は役場保健課へ。

### うちわ

お中元に何やら平べったい箱が届いて、開いて見たら、なにかは、竹の柄のついたきれいなうちわ...昔の話ではありません。最近のレトロ(復古調)ばかりで、昔ながらのうちわが、民芸品、装飾品としてもはやされるようになっては来ましたが、ついこの間までは、うちわ、すだれ、風鈴の音などで涼味を味わったものですが、最近では扇風機やエアコンの普及で、うちわの需要が減ってしまいました。かまどや七輪をうちわであおぐこともなくなりました。でも、手作りうちわは伝統的工芸品として各地に残されています。

ところで、夏は野外に出る機会が多くなります。七月二十一日から八月二十日までは、「自然に親しむ運動」の期間です。今年の重点目標は「自然を尊び、自然から学ぶこと」の奨励です。この期間中に石川県の能登半島国定公園で第三十回自然公園大会が開催されます。

うちわは昔から、涼風を出すばかりでなく、日よけや、顔に隠すために、また、飾りにも使われていました。武將や行司の持つ軍配もうちわの一種です。エアコンが普及しても、やはり夏にはうちわを一本手もとに置いて楽しみたいものです。

### ただ今 工事中



工事名	場所	工事費	業者	完了予定日
村道清田山線改良	重地	3,540	新野建設	10月19日
中里中学校プール建設	荒屋	4,850	"	7月30日
深沢地区は場整備	下山	1,110	"	10月11日
下林地区は場整備	田沢	3,260	"	11月29日
野中地区第3次は場整備	土倉	4,480	大村建設㈱	12月18日
田代地区第1次は場整備	田代	4,700	新井土木建	12月18日
林道西方線開設	西方	900	大村建設㈱	10月18日
倉俣小学校々舎体育館改築	倉俣	24,300	前田建設工業㈱	64年3月8日

※工事費 100万円以上の建設工事です。(%)入札分)